

今週の一言

自分とスタッフを動機付け、成長していくために始めます 内容は、

- ・舌古がこれまでの人生で培った価値観、日々の仕事や生活の中で思った事・考えている事
- ・行動がおろそかになり、つい忘れがちになる、自分に言い聞かせる言葉
- ・印象に残った人の言葉、文章

H23.5.17

- 1、人生 2、会社・経営 3、家庭・社会 4、心理学・メンタル 5、その他

◆ H23. 5～H24. 5 ツイッターに流した『今週の一言』 舌古孝之

送信日	今週の一言
H23.5.17	どんな小さなことでもよい、自分との約束を守り続けると、自信が生まれ信頼される。
H23.5.26	過去は変わらない、未来は変わる(変えられる)
H23.5.30	他人は変わらない(変えられない)、自分は変わる
H23.6.7	相手のためにと行って行動すると、自分のために行動してくれる
H23.6.13	行動から学ぶ
H23.6.20	最高の信頼のされ方は、「あの人なら・あの会社の社員なら、見てなくても・見えてなくても、必ず〇〇しているでしょう」と思われること
H23.6.27	信念は、誰でも持てる行動のサプリメント
H23.7.4	思いやりの重要性を話しても、実行されないが、思いやってあげると、思いやるようになる
H23.7.11	親友とは、気持ちをわかってくれる人 人間関係も、言葉の裏にある相手の気持ちをわかかってあげると、深い絆が
	できてくる(夫婦関係・上司部下の関係も同じ)
H23.7.19	自信とは自分の可能性を信じる気持ち 信頼とは他人の可能性を信じる気持ち
H23.7.27	仕事の先延ばしは明日取り戻せるが、人生でやりたい事の前延ばしは後がない
H23.8.1	つらい事やむずかしい問題が発生したら、神様が試練の場を与えてくれたと考える
H23.8.9	三日坊主も100回やれば300日
H23.8.17	他人との比較、過去の自分との比較、成長のためにより良いのは、自分が目指す目標との比較かな
H23.8.23	収入が減っても、売上げが落ちてても、絶対にゆずれない・妥協できない事がある。なぜなら、それが人生の(経営の)目的だから
H23.8.30	失敗から学ぶ

H23.9.6	仕事でもスポーツでも究めた人は、必ずといっていいくらい周囲への感謝を口に出す。
	感謝の気持ちが自然と湧いてこないのは、まだまだ究めてないから
H23.9.12	利害だけでつながった関係は得だと続き、損だと切れる
H23.9.20	『組織において、家庭において、社会において、存在価値を認めてあげると、人はやる気が出る』
	認められないと、時には無意識に自身の存在価値を自分でアピールしたりする(自慢話など)
H23.9.28	先生・先生(社長・社長)と呼ばれるたびに、勝手に背中がリクライニング
H23.10.4	『能力向上の大敵 ‘知ったかぶり’』
H23.10.13	スティーブ・ジョブズ 人生を真剣に生きてきたからこそ、心を打つ素晴らしい言葉の数々 スピリッツのある経営者だとは思っていましたが、亡くなってから、彼の生き様や残した言葉を知り、一層の重みと偉大さを感じます。名言
	http://www.youtube.com/watch?v=c2pPvaIQoI
H23.10.18	人間関係が悪い人どうしの共通点 “お互いに、相手(だけ)が悪いと思っている”
H23.10.24	馬があう知人の友達は、なぜか馬があう
H23.10.31	愛は行動を伴うもの ~マザーテレサ
H23.11.8	人は、能力の高い人でなく使命感の高い人のところに、引き寄せられる
H23.11.16	相手によって、気分によって、利害によって態度が変わらない そんな人になりたいな!
H23.11.21	意識が変われば行動が変わる、逆に行動を変えると意識が変わる 大きな声で話すと元気が出る ニッと笑顔を作ると明るい気分
	になってくる
H23.12.5	言っている事と行動とのギャップを、人はよく見てる
H23.12.7	関わる人には間違いに気づいたら、指摘してくださいとお願いし、指摘されたら感謝する(ありがとうと言う)
H23.12.14	人は口に出さないが、お金の事を見ていないようでよく見てる(飲み会の幹事さん、注意!)
H23.12.21	仕入れ先を得意先と同じように大事にする(接客する)
	仕入先との付き合い方に企業の取引先理念が顕在化しているように思う 優良企業は、仕入れ先を大事にし、大事にされた仕入れ先は
	情報提供などを通して、大事にしてくれる
H23.12.28	涙もろくなったのは年を重ねたからでなく、つらくて悲しい時にも、がまんし、こらえた、たくさんの涙があったから
H24.1.7	‘自己否定’ができるかどうか、変化の時代のキーワード
	自己否定とは、自分の内なる抵抗勢力を自ら退治し、行動変革する事
H24.1.16	今週の一言『ボランティアでありがたくない人⇒口だけ動いて、手足は動かない人 ありがたい人⇒口より、手足を動かしてくれる人』
	PTAの延長で、青少年育成の役をやっていますが、察して動いてくれる人は本当にありがたいです。

H24.1.25	『KEEP BUSY』が人を育てる『成長スピードは経験年数でなく経験量』以前研修を受けていたコンサル会社の人材育成方針
	だったと思うが、現実になるほどどうなづくことが多い。
H24.1.30	以前、経営者研修で指名した鉄工所の社長が、テキストの簡単な漢字をまともに読めず、参加者の失笑をかった。その後漢字ドリルを買い
	勉強し、1年後には見事に読み書きができるようになった。同じ経験をしても、そのまま終わる人と、行動する人がいる。
	違いの1つに、自身の不足していた点や非を謙虚に認めれるかどうかがあるように思う。認めた人は、人前でそのことを話しているので
	よくわかる。
H24.2.7	成長のキーワード『なまけぐせ』 組織を離れ、独立自営でやりだしてから、困ったのは自己管理、さぼっていてもだれも叱ってく
	れないつらさ。自己管理のできない人(わたしもです)は、・まわりに管理してもらう(そのために目標掲示・宣言)・生活リズムの中で行動
	ぐせ(朝〇時まで出社し、30分未来のことを考える、土曜は仕事なければ自己啓発、就寝前30分は読書他)
H24.2.15	ある本で空気を読む能力が最高の営業力とあった。以前一緒に仕事をさせていただいたM&Aコンサルタント(現上場M&A会社社長)
	がすぐ思い浮かんだ。売り手・買い手の表面的な言葉だけでなく、場の空気から両者の思いを読み、交渉をまとめられる方だった
	空気を読む力を標準化できるとすれば、声のトーン・表情・姿勢などの非言語を読み解く力。そして、本音を引き出すコミュニケーション能力
	と両者から信頼される人間性か？M&Aだけでなく、相続(争続)の場でも必要とされる能力だ
H24.2.27	経営コンサル先で行動計画をたててもらおうとすると『うちの会社は、他社と違い計画ど通りに仕事が回らない会社です』と、最初どこの
	会社でも抵抗される。人は誰も計画を管理されたくないようだ。管理が自身の成長のためと理解してもらうことが肝要か
H24.3.7	成長の阻害要因である‘メンツ(面子)’を追い出す方法は、自分の弱みをオープンにすること
	われわれのような先生と呼ばれる士業専門家は、特に‘メンツ’が成長のじゃまをしやすい業種では(社長業もですが)
	人は良くできたもので、弱みを持った困った人を助けてくれる
H24.3.13	投資をしたのにやめていく社員へ 捨てゼリフを言いたくなくてもグツとがまん！ 一時の感情で言ったところで、自社へ戻りはしないし、
	ますます自社への悪い印象を持ち、その印象が外にも拡散するだけ(逆だと良い印象が拡がる)
H24.3.19	先日FM放送で聞いたサッカーの伸びる選手の3要素 ①基本 ②異質さ③人間性 人間性は、選手に指摘をして、
	その反応の仕方で判断(特にこの人間性の判定方法にはうなってしまった)
	‘指摘を受けた時の反応に、その人の人間性が表れる’ということだろう
H24.4.2	入社式のシーズンだが、わたしも毎年講師を依頼されている新入合宿を3月末に行った。
	いつも言うのは、早起きやあいさつ・報告・計画など組織人としての良い行動のくせづけと、仕事観をどう持つか
H24.4.6	前回は良い行動のくせづけと書いたが、その土台となるのが『良い思考ぐせ』 例えば、人は意識しないと悲観的になると言われ

	るが、プラス発想ぐせがついてくると、人生が楽しくなるかも?? ただ、思考ぐせづけは進展は遅いので粘り強く継続して。
H24.4.21	『成功は必ずしも約束されていないが、成長は必ず約束される』
	サッカー日本代表 ザッケローニ監督の言葉だそうだ 成功するには結果が必要だが、成長できるかどうかは本人の努力次第と
	言う意味か オシム監督もそうだったが、その道を究めた人は、言うことが深い
H24.5.2	『共に喜び共に育つ』 当社の経営理念です。スタッフと共に、取引先と共に、関係者と共に まだまだ十分にできていないことも
	多いのではと思います。約1年、今週の一言を何とか続けてきましたが一旦終了し、人生と経営の修行?の旅に出てきます。